

第 6 学年 道徳科指導展開例

- 1 主題名 責任を自覚して
- 2 内容項目 A- 善悪の判断、自律、自由と責任
- 3 教材名 気に入らなかった写真

4 ねらい（視点）

子どもたちには緊急性の高い、情報モラルに関する内容の教材である。急速なインターネットやスマートフォンの普及により、情報の提供と受けとめにおいても、より高いモラルを伴った自律性と責任ある行動を取ることが問われる。そこで子どもたちには、自分の意思をもって判断し行動するために、的確な善悪の判断をし、他者の権利を守り、責任ある行動を取ろうとする態度を育みたい。

5 本時の展開

	発問と児童生徒の活動	評価・留意点
導 入	<ul style="list-style-type: none"> ○SNS について想起する。 ・ぼくも SNS に投稿したことがあるよ。 ・私も普段しているよ。SNS で友達とやりとりしているよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS について想起させることで、子どもが本時の教材に興味・関心をもてるようにする。
展 開	<ul style="list-style-type: none"> ○教材文を範読し、お姉さんは投稿をどうするべきなのかを考える。 ・投稿を消した方がいいよ。里菜ちゃんが怒っているよ。 ・投稿を消さない方がいいよ。他の友達からは評判が良かったんだから消せないよ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">お姉さんは、投稿前にどんなことを考えるべきだったのかな。</div> <ul style="list-style-type: none"> ○ワークシートに自分の考えを書き、交流する。 ・写っている人の気持ちを考えることが大切だよ。 ・ネットの被害をしっかりと考える必要があったよ。 ・ネット上での責任についてしっかりと考える必要があったよ。 ・ネット上でも責任をもって行動しないとイケないよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材文を読んだ後、お姉さんが投稿をどうするべきかを考えることを通して、教材文の内容を整理し、道徳的問題を明らかにする。 ・お姉さんがどんなことを考えて行動すべきだったかを考えることを通して、ネット上での責任ある行動について、子どもが多面的・多角的に考えることができるようにする。
終 末	<ul style="list-style-type: none"> ○実際のネットトラブルについて知らせ、今後ネットを利用する時のことを考える。 ・こういうトラブルは、日本の 4 分の 1 もの人が経験しているんだ。 ・自分もこういう経験をしないように、気を付けていかないと。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">投稿前に、一緒にネット上に載る友達のことや、ネットに載せることでのあらゆる問題についてしっかりと考える必要があったんだね。いつでもどこでも、自分の責任を考えて行動しなければいけないね。</div> <ul style="list-style-type: none"> ○振り返りを書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実際のネットトラブルの統計を見せることで、子どもが本時の道徳的問題と自分たちの生活をつなげ、考えを深められるようにする。

6 評価

- ・姉が写真を投稿する前に、どんなことを考えるべきだったかについて考えを広げている。
- ・ネットを使う時の責任ある行動の大切さについて考えを深め、そのことをこれからの自分の生き方に生かそうとしている。